

研究シーズのタイトル

BCT（ブロック・チェーン・テクノロジー）を用いた医療・介護職
および医療系実習生用カルテ情報共有システムの開発

研究者名

猪狩 崇

所属

看護学部

研究シーズの専門分野

ICTの医療分野応用、看護教育、看護実習指導、看護倫理

研究シーズのキーワード

BCTの医療分野応用、個人情報保護、カルテ情報の共有、訪問看護
ステーション用情報共有システム、看護実習生用カルテ情報共有シ
ステム

研究シーズの概要

医療現場の電子カルテ化・ペーパーレス化が進むにつれ、医療系実
習生のカルテ情報へのアクセスシビリティが低下し、個人情報の保
護の問題と相まって、実習生の学習効率の低下や場合によってはそ
の施設での実習継続が困難になる事態がみられる。個人情報の共有
を必要とする専門職や実習生の情報アクセス権と、個人情報の保護
とを両立させる解決策が必要である。BCTの非中央集権制や強固な
プライバシー確保能力に期待する。

研究シーズの適用分野

今年度看護学生たちが実習へ行く予定の訪問看護ステーション様が
ちょうど実習時期に電子カルテに切り替え時期に当たり、入力業務

が忙しいのと、スタッフの端末が全員タブレットのため、学生がステーションでカルテを閲覧し、情報収集をすることが困難で実習の実施が危機に瀕しています。現場の訪問看護師さんはじめ地域・在宅の医療スタッフ同士の情報共有も、一般のSNSを使われているケースがあり、個人情報保護の観点からリスクが指摘されています。医療関係者、医療系実習生らが、個人情報の保護の問題をクリアし安心して業務や学習に従事できるような情報共有システムの開発にお力添えをいただける研究パートナー様を探しております。

共同研究が期待される外部機関

BCTを扱われているICT企業様